

学校業務改善推進について

1 本校の課題

- ①平成25年度、平成26年度の二カ年で校舎改修、改築が実施される予定であり、職員会議での検討、協議が必要なこと等が山積しており、勤務時間の適正化につながらない状況がある。
- ②生徒指導上配慮を要する児童が多数おり、休み時間や放課後等に時間を取られることが多い。
- ③香美町学校間スーパー連携チャレンジプランの実施に伴い、教職員の出張回数も増え、チャレンジプランの推進のための計画作成・打ち合わせ等に時間を取られることが多い。

学校業務改善に意識してとりくむことにより改善されつつはあるが、主に①～③の理由により児童に向き合う時間の確保・超過勤務の縮減をするのが難しい現状がある。

2 具体的な取組進捗状況（校内）

- 校舎改修、改築に伴う村岡小学校ルールブックの改訂を進める→8月に見直し済み
- 各種様式の電子ファイル化について検討をし、事務の改善を図る。→実施済み
 - ・児童出席簿の電子化
 - ・通知票の電子化（ひまわり先生）
 - ・補欠計画の電子化
- 図書管理システム（スクールプロ）の導入による図書管理→実施途中
 - ・今年度の備品購入でシステム導入済み。現在は登録作業中（現在約2,000冊）、校舎改修（管理棟）完了までに（3月）登録完了予定、次年度4月より稼働予定（児童の貸し出し、返却等もコンピュータで行う。）
- ノー会議デー、定時退勤日の取組→黒板での表示による職員への明示
- 休暇制度等の冊子をもとにした職員研修を行い、休暇の取得促進をはかる
- 児童情報のデータベース化 次年度4月より活用できるように検討中

◆校内業務改善委員会を5月、8月、11月に持ち、課題についての検討・推進校訪問の取組の報告、町推進会議の報告等を行ってきた。次回は冬季休業中に持ち、児童情報のデータベース化について委員会のメンバーが案を持ち寄り検討予定、最終は2月末に持ち、今年度のまとめと次年度への課題について検討予定。

3 町内推進校訪問の取組

- (1) 目的 他校への定期的な訪問を通じた推進校の取組成果の普及
- (2) 訪問校 町内推進校
 - ※25年度の推進校 兎塚小学校、射添小学校、香住第二中学校
- (3) 訪問計画 年4回（7月、10月、12月、2月） ※3回終了済み
- (4) 訪問内容
 - ・本校の取組紹介と訪問校の取組状況についての情報交換
 - ・業務改善を推進する上での課題等についての意見交換
- (5) 教育委員会との連絡調整
 - 訪問を通してあがってきた課題等について町教育委員会担当者へ報告し、課題解決をはかるとともに、町勤務時間適正化検討委員会（町推進会議）での報告、課題の提議を行った

4 課題

- ・加配事務職員の配置があるが、校舎改修・改築をかかえており十分に業務改善を推進出来ていない。
- ・町内推進校訪問を行っているが、各校のとりくみにばらつきもあり、香美町勤務時間適正化検討委員会での検討を十分に出来ていない。